

No.64 新政府の成立	年 組
	氏名

/8問
-----

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 江戸時代の幕藩体制の国家から近代国家へと移る際の政治、経済、社会の変革を (① ) という。

2 1868年、新政府が出した、全ての政治は人々の話し合いによって決めること、知識を世界に求めて天皇の統治の基礎をふるい起こすなど、新しい政治の方針を定めた右の宣言を (② ) という。

一 広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ  
 一 上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸ヲ行ウベシ  
 一 官武一途庶民ニ至ル迄、各其志ヲ遂ゲ、人心ヲシテ倦マザラシメンコトヲ要ス  
 一 旧来ノ陋習ヲ破リ、天地ノ公道ニ基クベシ  
 一 智識ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基ヲ振起スベシ

3 1869年、新政府が、藩主に土地 (版) と人民 (籍) を政府に返させた政策を (③ ) という。

4 1871年、新政府が、藩を廃して府・県を置き、中央から東京、大阪、京都の3府には (④ ) を、各県には (⑤ ) を派遣して治めさせた政策を (⑥ ) という。

5 中央政府では、右の図のように倒幕の中心勢力であった、薩摩、長州、土佐、肥前の4藩の出身者や少数の公家が政府の実権をにぎったことから、 (⑦ ) 政府と呼ばれた。

官職	人物	出身
太政大臣	三条実美	公家
右大臣	岩倉具視	公家
参議	西郷隆盛	薩摩
参議	木戸孝允	長州
参議	板垣退助	土佐
参議	大隈重信	肥前

6 1871年、百姓・町人とは別に、厳しく差別されてきた身分の人々に対する呼び名を廃止し、身分や職業も平民と同じとする布告が出された。この布告を一般に (⑧ ) という。

【解答】

① 明治維新

② 五箇条の御誓文

③ 版籍奉還

④ 府知事

⑤ 県令

⑥ 廃藩置県

⑦ 藩閥

⑧ 解放令

新政府の政策が、なぜ行われ、どのような内容だったのかを整理しよう。

